

令和6年度

学生によるオレンジリボン運動

京都文教大学 実施報告書



実施主体 プロジェクト科目 I B

実施内容 学内でのオレンジリボン運動

①事前に取り組んだ内容

子ども虐待の現状、種類、対応、相談窓口などについて、学生自身が調べて発表した。また、啓発物品を配架するための案内を作成した。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

子ども虐待防止オレンジリボン運動の幟の掲示、ポスターの掲示、啓発物品（オレンジリボン、ボールペン等）の配架。

③オレンジリボン運動を終えて…

今年は19名の学生たちとともに、オレンジリボン運動を展開した。子ども虐待について学生自身が調べて発表した上で、啓発物品の配架のための案内を作成した。

今回は自死対策のイベントと同時進行で実施したため、さまざまな種類の啓発物品とともに配架することとなり、そのうちの多くを学内の学生たちが持って行ってくれた。11月いっぱいまでオレンジリボン運動は終了したものの、学内の「合同成果発表会」に向けての動画作成に取り掛かっており、それをもって他学生や教職員に成果を報告し、子ども虐待防止の現状と対策について伝えていくこととなる。

今年は休まずに参加する学生が多く、ともに活動する中で子ども虐待防止についての理解が深まったものと思われた。

写真



